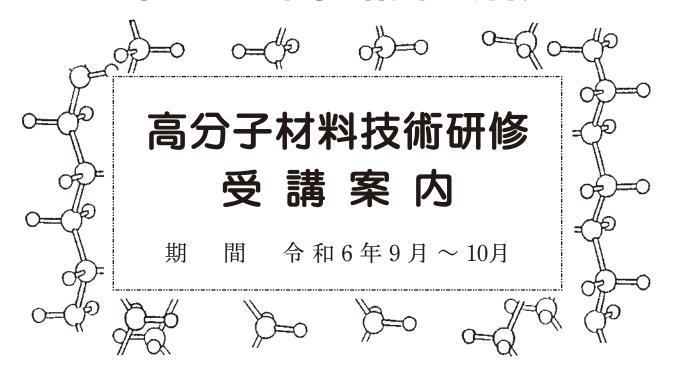
令和6年度

# 中小企業技術者研修



プラスチック材料をはじめとする高分子材料の利用が急速 に進んでいます。自動車、航空機等の輸送用機械の軽量化に 高分子材料は欠かせません。

高分子材料とは何か、どんな種類があるのか、どんな性質があるのか、どんなふうに利用するのか、品質管理は、分析評価法は?

本研修は高分子材料の基礎から応用までカバーし、特に高分子材料を製品に利用・応用するための実践的な知識を、座学と実習を通して学びます。

### 主 催 名古屋市・(公財)名古屋産業振興公社



### 《募集要項》

研修期間と時間 令和6年9月3日~10月29日 毎週火曜日

9 時 30 分~ 16 時 30 分 (昼 1 時間休憩) 講義・実習 計 54 時間 実習はグループに分けて行います。

研修場所 名古屋市工業研究所 名古屋市熱田区六番三丁目 4-41

募集人員 定員10名(同一企業からのお申し込みは、2名まで)

受 講 料 60,500円(税込)

**修 了 証 書** 所定時間数以上出席の受講者には、名古屋市長より、修了証書 が交付されます。

申 込 方 法 添付の受講申込書、または https://www.nipc.or.jp/kougyou/p\_training/doc/gikenshu.doc からダウンロードした申込書フォーム (Word 文書) に必要事項を記入の上、郵送・ファックス・電子メール添付のいずれかにより下記までお申込みください。(数日経過しても当方より連絡がない場合は、お手数ですが、ご連絡をお願いいたします。)

本研修の目的に合うと認められる中小企業者からのお申込みは、先着順に受講決定のご連絡をいたします。※大企業からのお申込みについては、中小企業者からの受付状況をふまえ、順次受講の可否のご連絡をいたします。また、定員に達したときは、締切日を早めることがありますのでご了承ください。

※中小企業基本法に定める中小企業に該当しない企業を大企業とします。

申込先〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目 4-41 名古屋市工業研究所内<br/>公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課<br/>電話〈052〉654-1653 FAX〈052〉661-0158<br/>E-mail:kenshu@nipc.or.jp

募集締切日 令和6年8月13日(火)17時必着

**受講料の納入** 募集締切後、受講料の請求書をお送りしますので、開講日前日までに お振込みをご予定ください。

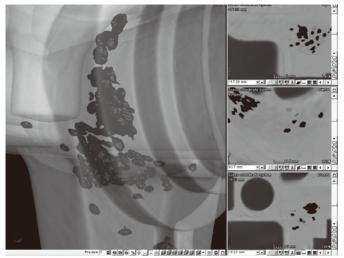
**そ の** 他 ○納入された受講料の払戻しはいたしません。

- ○講義日程等は変更することがあります。
- ○研修中の事故については、一切責任を負いません。
- ○本研修を受講された受講者の事業主に対して、**要件を満たす場合**、 「人材開発支援助成金」制度の利用ができます。

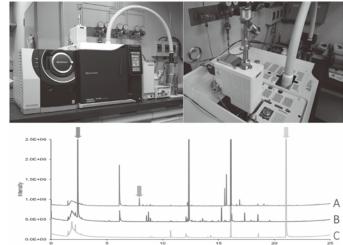
── 助成金制度の詳細やお問合わせ先 ── 厚生労働省愛知労働局 あいち雇用助成室 TEL 052-688-5758

## 《研修科目と講師》

科		目 月日時間	講	師	主 な 内 容
9/3 (火)	3	高分子材料概論 (講義)	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究 岡 本	記室 和 明	高分子材料のイメージの把握を目的に、高分子の構造と性質、用途、成形方法と改良方法、メーカーの物性表に書かれていることについて、基本事項を解説する。
	3	高分子の分析・特性 評価 (講義)	名古屋市工業研究所 信頼性評価研究室 小 田	三都郎	高分子分析に利用する機器分析手法一般について概観し、目的に応じてどのような手法を選択するかを解説する。
9/10 (火)	3	最新のプラスチック 射出成形技術 (講義)	㈱日本製鋼所 名機製 森 高	製作所 洋次郎	高付加価値製品製造に向けた多色 異材質成形、射出プレス成形など の技術を解説する。
	3	高分子材料の利用技術 (講義)	元㈱豊田中央研究所 佐藤	紀 夫	高分子材料、プラスチック材料を いかに利用し、実用技術につなげ ていくかを事例によって解説する。
9/17· 9/24 (火)	6	熱分析 (講義と実習)	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究 相 羽	空室 誉 礼	プラスチックの示差走査熱量測定 (DSC)、熱重量測定(TG)についての解説と実習を行う。
	6	プラスチックの成形 加工、X線CT (講義と実習)	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究 岡 本 生産システム研究室 名 倉	和 明	押出機の解説と、成形機を使って プラスチックの成形加工の実習・ 解説を行う。またX線CTを用い て樹脂や電装部品の観察を行う。
10/1 10/8 (火)	6	ガスクロマトグラ フィー、分子量分布 測定 (講義と実習)	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究 大 和	空室 直 樹	ガスクロマトグラフィー、熱分解 ガスクロマトグラフィーおよび高 分子材料の分子量分布測定(GPC) についての解説と実習を行う。
	6	分光スペクトル (講義と実習)	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究 林 林	E室 朋 子 英 樹	プラスチック材料の分光特性(赤外吸収、紫外可視光吸収、蛍光、ヘイズ)の評価法の解説と実習を行う。
10/15 10/22 (火)	6	プラスチックの強度 試験 (講義と実習)	名古屋市工業研究所 製品技術研究室 二 村	道 也	強度試験の解説と実習を通し、プラスチックの機械特性に関する理解を深める。
	6	核磁気共鳴スペクトル (講義と実習)	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究 石 垣	E室 友 三	有機化合物、高分子の同定および構造解析への核磁気共鳴(NMR)の利用法について解説と実習を行う。
10/29 (火)	3	金属・無機材料分析 概論 (講義)	(公財)名古屋産業振興 大 岡		有機材料とは異なる金属・無機材 料分析について概観する。
	3	分析ケーススタディー (講義とディスカッション)	(公財)名古屋産業振興 大 岡		実際に起こりうる事例を基にいか に分析評価を行い、問題解決に導 くかをディスカッションし、本研 修を総括する。



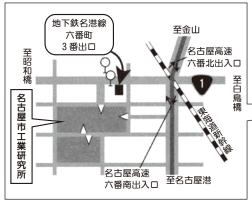
X線CT観察による樹脂製部品中のボイド

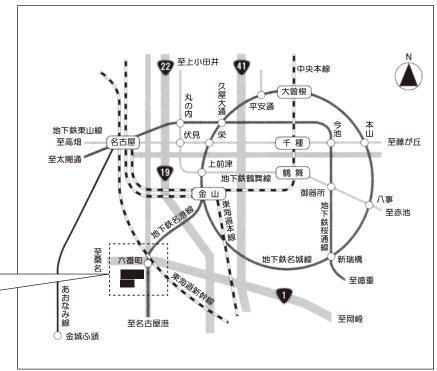


- (上) 熱分解ガスクロマトグラフ質量分析計 (Py-GC/MS)
- (下) Py-GC/MSの測定例(3種類の黒ゴム)

#### 交 通

- ●地下鉄 名港線「六番町」下車3番出口すぐ
- ●市バス「六番町」下車すぐ
- ●三重交通バス「名鉄バスセンター」3階から乗車し 「六番町」で下車すぐ
- ●名古屋高速4号東海線「六番北」、「六番南」出口すぐ





連絡先 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内 公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課 電話〈052〉654-1653 FAX〈052〉661-0158 E-mail:kenshu@nipc.or.jp

### 令和6年度 中小企業技術者研修受講申込書【高分子材料技術研修】

令和 年 月 日

| 0042 | 分類不能の産業

							11 \	I.H.		71		
<b>址</b>	(ふりがな)	)										
社 名						URL :						
ル主版短処みいしま	役職 氏名							生年月日				
代表取締役ないしは それに準ずる者									F	H	н	
	_								年	月	日	
	₹											
本社												
所在地	mpr (		`			D 4 77 /	,					
	TEL(		)			FAX(	)					
資本金				万円	1	従業員数					名	
   業 種				741							^H	
(下記一覧より記載)						主要製品						
₩ =# +												
受講者						ふりがな						
所属			役職			氏名						
	₹											
勤務地	'											
連絡先	TEL					FAX						
担当業務												
	受講の目的	りや今回	回特に学びたい事	等ご記入くださ	٠٧٠°							
本研修で												
学びたい事												
連絡責任者												
<b>建裕貝[</b> 1]						ふりがな						
所属	役職 氏名											
	Ŧ											
請求書等送付先												
連絡先	TEL FAX											
	※よろし	※よろしければ、関連する研修等のご案内をさせていただきますので、ご記入ください。										
E-mail:												
(業種分類一覧	<del>;</del> )											
	L /	0010	表址1 井 日制日	7 大 古州 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1	0000	44. W. TTI 44. A+	3 441 사라 기사	0004	WARTING ±	BB 144C11	12 386	
0001 食料品製造業   0002 飲料・たばこ・飼	机割吊器		なめし革・同製品 窯業・土石製品			輸送用機械器具	· 表位美		学術研究, 専宿泊業, 飲			
0002   飲料・たねこ・嗣    0003   繊維工業	けび世末		鉄鋼業	H		農・林・水産業	<u> </u>		生活関連サ			
0004 木材・木製品製造業(家	家具を除く)		非鉄金属製造業	<u> </u>	0026		-		教育,学習			
0005 家具・装備品製造	業		金属製品製造業			建設業			医療, 福祉			
0006 パルプ・紙・紙加工	品製造業	0017	はん用機械器具	具製造業	0028	電気・ガス・熱	供給・水道業	0039	複合サービ	ス事業		
0007 印刷・同関連業		0018	生産用機械器具	製造業	0029	情報通信業		0040	サービス業(化	しに分類された	ないもの)	
0008 化学工業		0019	業務用機械器具	具製造業	0030	運輸業		0041	公務(他に分	類されるもの	)を除く)	

0032 金融・保険業

0033 不動産業・物品賃貸

0009 | 石油製品・石炭製品製造業 | 0020 | 電子部品・デバイス・電子回路製造業 | 0031 | 卸売・小売業

0021 電気機械器具製造業

0022 情報通信機械器具製造業

0010 プラスチック製品製造業

0011 ゴム製品製造業

<sup>※</sup>ご記入いただきました個人情報は、研修生への連絡や名古屋市工業研究所及び当公社の開催する研修の案内など研修の円滑な運営に 必要な範囲内に限り、使用させていただきます。暴力団の活動に利用されることにより当該暴力団の利益になると認められるときは、 受講をお断りします。なお、その判断をするに当たっては、暴力団員であるかどうか等について、愛知県警察本部長の意見を聴くこ とがあります。